

信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科に  
入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年7月9日

**「呼吸不全を伴う COVID-19 患者における、高流量鼻カニューレの検討」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会での承認が得られた後、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5228
研究課題名	呼吸不全を伴う COVID-19 患者における、高流量鼻カニューレの検討
所属(診療科等)	呼吸器・感染症・アレルギー内科
研究責任者(職名)	花岡 正幸 信州大学学術研究院医学系医学部 内科学第一教室 教授
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	重度の呼吸不全を認めた COVID-19 患者のうち、高流量鼻カニューレによる治療を行った方において、気管挿管、人工呼吸器管理に至った患者様と、そうでなかった患者様の臨床的特徴を明らかにすることで、呼吸管理の向上を目指します。
対象となる方	2020年1月～2021年5月までの期間に信州大学医学部附属病院を受診した患者様のうち、COVID-19 による呼吸不全で高流量鼻カニューレを使用した方。
利用する診療記録／検体	性別、年齢、喫煙歴、既往、症状発現から呼吸不全までの期間(日数)、Rox index、BMI、使用薬剤、ADL、治療薬剤。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	データベースへの登録
研究方法	高流量鼻カニューレを使用した方のうち、気管挿管に至った患者様について、リスクとなる因子を検討します。
共同研究機関名	信州医療センター (責任者:山崎 善隆)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 呼吸器・感染症・アレルギー内科 花岡 正幸 教授
問い合わせ先	生山裕一(信州大学医学部 総合内科医育成学講座 助教) 電話:0263-37-2631

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。